



新時代へ発進！

## SAGAサンライズパーク百年史

—初飛行、協楽園、大博覧会、そして「さが躍動」のエリアへ—



【左上】「写真集明治大正昭和佐賀」(国書刊行会)より転載、【下中央】県広報広聴課提供、【右下】県SAGAサンライズパーク整備推進課提供

SAGA2024国スポ・全障スポ開催を契機として、整備が進められているSAGAサンライズパーク。ここは明治期に歩兵第55連隊が駐屯し、大正3(1914)年、県下で初めてとなる飛行大会が催され、多くの県民が初めて見る飛行機に心躍らせた場所です。戦後は進駐軍駐屯を経て、協楽園や県農業試験場等ができ、昭和の後半には、佐賀大博覧会や若楠国体が開催されました。

本展では、“佐賀のはじめて”に人が集い続けてきたこの地の、明治から令和にいたる移り変わり、各時代の賑わいの様子を、県に残る公文書等からご紹介します。

令和3年

8月5日 木 ▶ 11月28日 日

開館時間 9時～17時 休館日 毎週月曜日

※ 但し会期中の8/9、9/20は開館し、8/10、9/21は休館となります。



佐賀県公文書館

〒840-0041 佐賀市城内1丁目6-5 (県庁南館2階)  
電話 0952-25-7365

